

2019年4月～2021年12月までに当院にて透析導入をされた患者さまへ

1. 課題名 高齢慢性腎臓病患者の透析導入時の認知症アセスメントの有用性

2. 研究の対象

2019年4月～2021年12月までに当院にて透析導入を行った75歳以上の方

3. 研究目的・方法

透析導入のために入院された時に物忘れや認知症、生活上の問題について記入いただいた問診票の結果と透析に関するデータを調べ、よりよい透析方法を見つけしていくことが目的です。

4. 研究に用いる情報

患者背景（年齢、性別、家族構成、生活習慣身長、体重、血圧、原疾患、内服薬など）、問診票の内容、臨床検査（採血検査、尿検査、血管の硬さの検査、体液組成検査、心エコーなど）、退院時転帰などの情報を頂きます。

研究のために血液や尿などの試料を頂くことはありません。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

しかしながら、すでに研究に使用されていた場合には、結果の削除など十分なお対応ができない場合がありますことをご了承ください。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

東京都板橋区栄町 35 番 2 号

電話：03-3964-1141 FAX：03-3964-1982

E-Mail：takashi_takei@tmghig.jp

研究責任者：東京都健康長寿医療センター 腎臓内科部長 武井 卓